

県営鯉港住宅1期新築その他工事における工事請負契約の変更について

1 要旨・目的

令和7年2月定例会において契約締結の議決を受けた「県営鯉港住宅1期新築その他工事」について、土留め工事並びに杭工事の施工にあたって当初想定していない支障のある地中障害物（岩石）があり、請負代金及び工期の変更が発生する見込みとなった。

2 現状・背景

県営鯉港住宅は、県営住宅再編5箇年計画（第3次）に基づく建替工事であり、2期に分けて120戸に建替整備する計画である。本工事は1期工事であり、令和8年10月頃の入居開始を予定していた。

3月17日に契約し、5月2日から土留め工事を開始したところ、深さ3mの位置に延長15mにわたって数10cmの岩石が埋まっており、土留め工事の工法変更や、岩石の撤去工事の追加により、工期の延伸や工事費用が増額する見込みとなった。

3 概要

(1) 対象者

広成・広電県営鯉港住宅1期新築その他工事共同企業体

(2) 事業内容（実施内容）

ア 工事名：県営鯉港住宅1期新築その他工事

イ 工事場所：広島市南区宇品西二丁目

ウ 工事内容：鉄筋コンクリート造、地上7階建て一部6階建て、延べ面積4,390.13㎡

エ 請負金額：当初 1,468,500,000円（税込）

変更 1,520,311,100円（税込）（増額 51,811,100円）

【地中障害物への対応策（増額の項目）】

・土留め工事の工法変更、岩石の撤去工事の追加

オ 工期：当初 令和7年3月18日～令和8年9月30日

変更 令和7年3月18日～令和8年12月7日（+約2.3か月）

(3) スケジュール

9月議会に工事請負契約の変更について提出予定

【参考】位置図・配置図

位置図



配置図

